

彼女たちとともに生きる、5時間17分。2022年6月18日。岡山メルパでの一日。

Introduction

演技経験のない4人の女性たちがロカルノ国際映画祭で最優秀女優賞を受賞し話題となった本作は、市民参加による「即興演技ワークショップ in Kobe」から誕生した。ほとんどの登場人物を演技未経験者がつとめ、総尺5時間17分の大作となった『ハッピーアワー』。これまででない試みで映画をつくりあげたのは、映画学校の生徒たちを起用した4時間を超える大作『親密さ』や、トータル7時間を超える東北記録映画三部作（『なみのおと』『なみのこえ』『うたうひと』）など、常に挑発的な作品づくりを続けてきた濱口竜介。30代後半の女性たちを主人公に、4人それぞれの家庭や仕事、人間関係を丁寧に描きながら、濱口竜介は、どこにでもいる“普通”の女性たちが抱える不安や悩みを、緊張感あふれるドラマとして見事に表現してみせた。今の私は本当になりたかった自分なのか？本当に伝えたいことを言葉にできているのか？ゆっくりと、迷いながら発せられる彼女たちの一言一言が、観ている者にスリリングな感動を届けてくれる。

Story

30代も後半を迎えた、あかり、桜子、芙美、純の4人は、なんでも話せる親友同士だと思っていた。純の秘密を知るまでは…。中学生の息子がいる桜子は、多忙な夫を支えながら家庭を守る平凡な暮らしにどこか寂しさを感じていた。編集者である夫をもつ芙美もまた、真に向き合うことのできない上辺だけ良好な夫婦関係に言い知れぬ不安を覚えていた。あかりはバツイチ独身の看護師。できの悪い後輩に手を焼きながら多忙な日々を過ごし、病院で知り合った男性からアプローチを受けるも今は恋愛をする気になれずにいる。純の現状を思わぬかたちで知った彼女たちの動揺は、いつしか自身の人生をも大きく動かすきっかけとなっていく。束の間の慰めに4人は有馬温泉へ旅行に出かけ楽しい時を過ごす、純の秘めた決意を3人は知る由もなかった。やがてくる長い夜に彼女たちは問いかける。——私は本当になりたかった私なの？

Schedule (tentative)

6/18(土)

第1部	第2部	第3部
15:00 ～17:00	17:10 ～18:45	19:00 ～21:00

From MERPA

観るたびに色々なことが感じられる作品だと思います。

そのことが捉えどころのない本作の魅力に繋がっているのではないのでしょうか。

今回の上映が観た方一人ひとりの特別な体験になってくれることを願っています。

Director's Profile

濱口竜介 Hamaguchi Ryusuke

1978年、神奈川県生まれ。東京大学文学部卒業後、助監督や経済番組のADを経て、東京藝術大学

大学院映像研究科に入学。2008年、修了制作『PASSION』が国内外の映画祭に出品され話題をよぶ。

その後も、『なみのおと』『なみのこえ』『うたうひと』、『親密さ』、『不気味なものの肌に触れる』など精力的な制作活動が続ける。『ハッピーアワー』でロカルノ国際映画祭・ナント三大陸映画祭主要賞を受賞。18年公開『寝ても覚めても』はカンヌ国際映画祭コンペティション部門正式出品。21年公開の『偶然と想像』で、第71回ベルリン国際映画祭コンペティション部門で審査員グランプリ（銀熊賞）を受賞。また『ドライブ・マイ・カー』は国内外で非常に高い評価を受け、第94回アカデミー賞国際長編映画賞他、各国様々な映画賞を受賞。



Information

チケット料金／全席自由席

当日通し券（第1部～第3部）

…3,000円

※各種招待券・鑑賞券および、各種割引はご利用いただけません。

※上映スケジュールは変更になる場合がございます。当館HP、SNSをご確認くださいませ。

MERPA
Movie Event Restaurant Plaza / Cinema

お問い合わせ

〒700-0821 岡山市北区中山下1-10-30
福武ジョリービル5F

086-221-0122

<http://www.merpa.info>

@okayamamerpa

